



東北産のたまごを首都圏へ

写真:青森県 常盤村養鶏農業協同組合より提供

東北産のたまごを東京で食べられるんだね!!

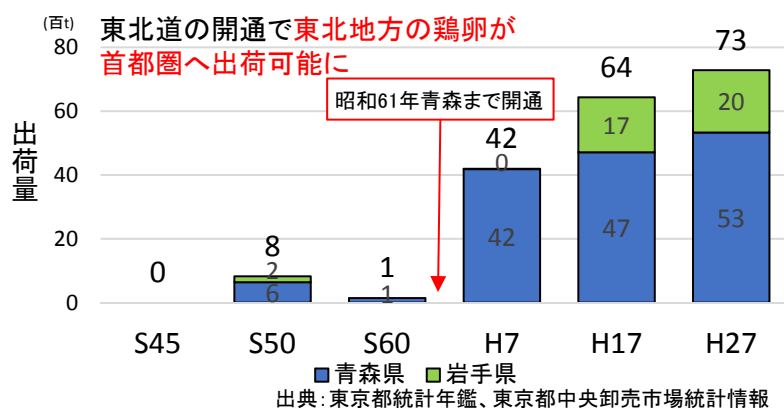


- ◆ 東北道の開通により、青森県、岩手県産の鶏卵の流通が拡大。
- ◆ 東京都卸売市場のシェア約7割の鶏卵を出荷。

はいいうえい人街ネット
イメージキャラクター
『みちのこはっぴーくん』

■鶏卵の東京都卸売市場への出荷量

■高速道路を利用した輸送のメリット



■鶏卵の東京都卸売市場でのシェア

青森県、岩手県の鶏卵がシェアの約7割を占める。



出典: 東京都中央卸売市場統計情報 (H28年度)

■関係者の声 (鶏卵関係団体)



東北道の整備により、首都圏へのお荷が可能になり、生産者が増加しました。
鶏卵は、収穫後午後3時に集荷するため、東北道が無いと翌朝の競りに間に合いません。

出典: 平成29年8月ヒアリング結果



青森から大田市場
東北道利用: 約8時間
一般道利用: 約19時間
約11時間短縮

出典: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査